

## 診療所だより

留寿都診療所 糸矢宏志 大泉 樹

### インフルエンザ予防接種(65歳未満の方)へのお知らせ

【期間】 10月22日(木)～12月11日(金)

月曜日～金曜日

【時間】 9:00～11:30 . 14:00～17:00

(診療所受付時間内、予約は不要です)

すっかり秋らしくなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年もインフルエンザ予防接種の時期になりました。

今年も昨年に引き続き就学前のお子さんへの助成事業が行われますので、2回接種が必要となる就学前のお子さんや13歳未満の方は、10月22日(木)から11月20日(金)までに1回目の接種をしましょう。

65歳以上の方については、別に通知させていただいている案内書をご覧ください。

予防接種の料金は、下記のとおりとなっております。今年度より、B型インフルエンザに対する成分増強に伴い、ワクチンの値段が上がっておりますのでご了承下さい。

インフルエンザの感染、重症化の予防のためワクチンの接種をお勧めします。

年 齢	接種量	接種回数	接種料金
1歳以上～3歳未満	0.25ml	2回	1回目 2,150円 2回目 (村から助成)
3歳以上～就学前	0.5ml	2回	1回目 2,900円 2回目 (村から助成)
小学生～13歳未満	0.5ml	2回	1回目 2,900円 2回目 2,120円
13歳以上	0.5ml	1回	2,900円

1回目と2回目の接種間隔は、2～4週間です。

インフルエンザワクチンは、接種してから効果が出るまで約2週間かかるため、2回接種が必要な13歳未満の方は11月20日(金)までに1回目の接種を必ず済ませてください。

※ワクチンの入手が困難になる場合があります。

(裏面へ)

## 【特に接種することを考えた方がいい方】

- ・ 幼児（1歳以上）※6か月～1歳児の効果は不明確で、接種はお勧めしていません。
- ・ 高齢者、受験生
- ・ 気管支喘息のある方
- ・ 糖尿病、肺、心臓などに慢性疾患をお持ちの方
- ・ 高齢者や乳幼児のいる施設等で働く方
- ・ 旅行者など不特定多数が相手の仕事の方
- ・ 上記の方のご家族（1歳未満の赤ちゃんのご家族も）

## 【予防接種の効果】

予防接種の効果は、その年の流行の型と個人のワクチンへの反応の仕方により異なりますが、平均すると約70%～80%程度、6歳未満の子供に対する効果は30%前後となっております。ワクチンの効果は接種終了後約5ヵ月続きます。

小児のインフルエンザ脳症の予防にはなりません、ワクチンを接種することで重症化の予防には一定の効果が期待されます。

## 【よくある質問】

Q. 子供がインフルエンザにかかってしまった場合、学校や保育所など、何日休ませたらよいのでしょうか？

A. 最近のインフルエンザ薬は、熱などの症状を和らげる効果が早いため、治ったと思いき直ぐに登校させてしまいますが、インフルエンザウイルスは一定期間体内等にあるため、他のお子さんへの感染が心配されます。

学校保健安全法施行規則では、発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過（幼児にあっては、3日を経過）するまでと規定されていますので、お子さんの体のためにも決して無理はせず、規定の日数を参考に休ませましょう。

※ 解熱した後とは、解熱した日は日数として数えませんが、解熱した日の翌日から1日目と数えます。

予防接種の外、手洗い・うがい、規則正しい生活、調子の悪いときは無理をしないなどの予防が一番大切だと思います。それでも、咳が出てきたら周りにうつさないようにマスクをして、高熱等インフルエンザが疑われるときは、早めに受診くださるようお願いいたします。

お問い合わせ先：留寿都診療所 46-3774